公衆衛生専門職大学院

京都大学大学院医学研究科　社会健康医学系専攻

Kyoto University School of Public Health

オープンキャンパス2011

2011年6月4日（土）に、医学部校内にてオープンキャンパスを開催いたしました。梅雨の合間の曇り空でしたが、100名を超える方々にご参加頂きました。お越し頂いた皆様、まことにありがとうございました。

今回のオープンキャンパスは午前に医学部芝蘭会館稲森ホールにて全体説明会を、午後に分野別説明会を行いました。

今年度のオープンキャンパスは終了となりましたが、キャンパスの見学や入試相談などは随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

芝蘭会館（全体説明会会場）

京都新聞
2011年5月24日（火）掲載

医療と社会つなぐ人材育成

医療統計専門職
経営ヤングリーダー
産業毒性学管理者

京都大医学研究科社会健康医学系専攻は23日、日本初の公衆衛生大学院として開設された。修士課程は社会健康医学、医療・医療経営ヤングリーダープログラム、企業の健康管理や職業性疾患の予防などの分野で三つのコース・プログラムを設置。医療統計専門職や経営ヤングリーダーを育成する。

開設するのは、疫学コース、部のカリキュラムは本年度から始める。

専攻長の木原正博教授（社会疫学）は「基礎だけ、臨床だけでなく、大きな枠組みで医療と社会を変えていく人材を育てたい」と語っている。オープンキャンパスは午前10時から医学部芝蘭会館（京都市左京区）で開く。

午前の部
全体説明会の様子です。

今年も沢山の方々にお越し頂きました。

午後の部
個別説明会の様子です。

全体説明会と違い、和気あいあいとした雰囲気です。
教員や学生に研究や学生生活などについて、直接話を聞くことができます。また、それぞれの分野の知識を深めていただけます。